

平成 30 年 10 月 12 日

保護者 様

市川市立塩浜学園

校長 石田 清彦

学校評価の結果について

秋涼の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より本校の教育活動につきましては、ご理解、ご協力をいただきまして、ありがとうございます。

さて、前期にご協力いただきました学校評価の結果を、以下の通りご報告申し上げます。

学校では今回の結果を踏まえ、教育活動や教育環境の充実に努めてまいりますので、今後も家庭・学校・地域の連携のもと、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。

1 結果の項目について

- 学校評価の結果は、アンケートの項目（「1 確かな学力」「2 豊かな心」「3 健やかな体」「4 信頼される学校」）ごとにまとめています。

2 アンケートの結果について

- 保護者アンケートの結果は、昨年度後期（平成 30 年 3 月）、及び小中別の市内平均前期（市内共通の設問項目）と比較できるようにグラフ化しています。
- 児童生徒アンケートは、保護者アンケートと同内容の結果を比較できるようにグラフ化しています。保護者アンケートに含まれない内容については、昨年度後期と比較できるようにグラフ化しています。

3 自由記述について

- 自由記述は、基本にご記入いただいた内容をそのまま掲載しています。但し、個人が特定できるような内容については、掲載を差し控えさせていただきます。なお、記載者が関係する学年等のみに係る内容も多くありますが、全てを学校運営の一部と捉え、学年の記載をせずに掲載しています。
- 自由記述については、アンケート項目をさらに詳細な項目に分類して示しています。
- アンケートの回収率は 79.2%、そのうちの自由記述の記載率は 27.1%（全体比 21.4%）となっています。具体的なご意見をいただき、ありがとうございます。

4 学校運営協議会の意見について

- 学校運営協議会の意見は、9 月 29 日開催の第 3 回学校運営協議会において、「(1) アンケートの結果」及び「(2) 自由記述」「(4) 現状の分析」を踏まえ、ご協議いただいた内容を記載しています。

5 現状の分析及び学校運営改善の方向性について

- 現状の分析及び学校運営改善の方向性は、「(1) アンケートの結果」及び「(2) 自由記述」、「(3) 学校運営協議会の意見」を踏まえ、現状の分析及び改善の方向性を示しています。
- 自由記述の個別案件については、しっかりと受け止め、校内全体で情報共有を図ります。そして、「学校の役割」、及び「学校が出来ること」を総合的に勘案して個別に検討を進め、必要な改善を教育活動の中で具体的に進めてまいります。

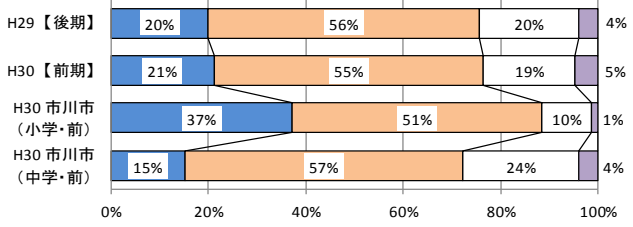
1 「確かな学力」について

(1) アンケートの結果

保護者

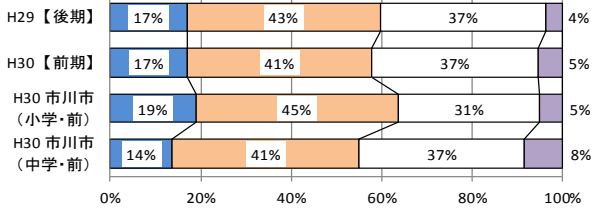
1、お子さんは、授業が分かりやすいと言っている

■ そう思う ■ ややそう思う □ あまり思わない ■ そう思わない



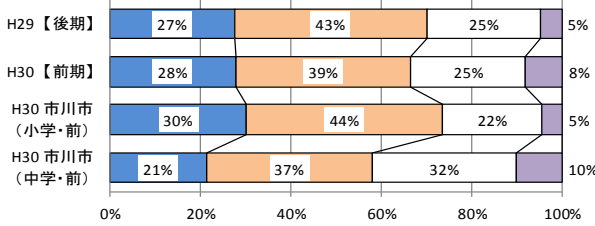
2、お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習にとりこんでいる

■ そう思う ■ ややそう思う □ あまり思わない ■ そう思わない



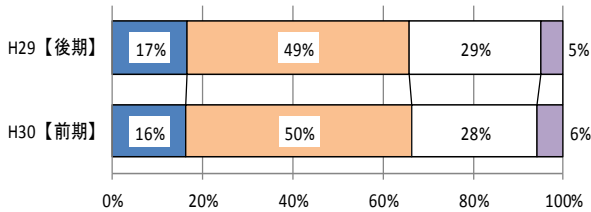
3、お子さんは、家庭学習の習慣が身についている

■ そう思う ■ ややそう思う □ あまり思わない ■ そう思わない



学校は、子どもの基礎学力の定着について、きめ細やかな指導を行っている

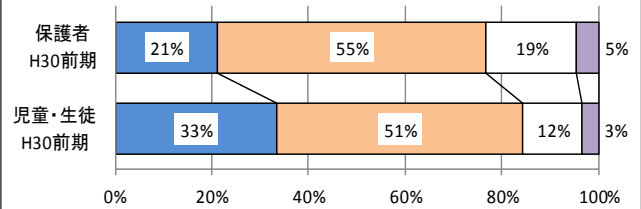
■ そう思う ■ ややそう思う □ あまり思わない ■ そう思わない



児童生徒・保護者・教職員

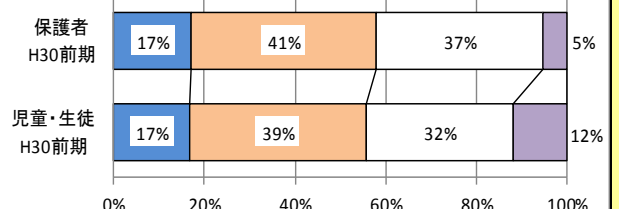
1、授業がよくわかる

■ そう思う ■ ややそう思う □ あまり思わない ■ そう思わない



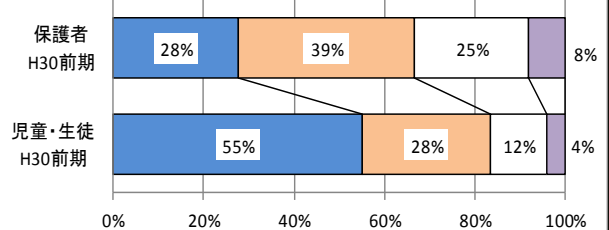
2、わからないことがあるときに、本やパソコンで、自分から調べたりする

■ そう思う ■ ややそう思う □ あまり思わない ■ そう思わない



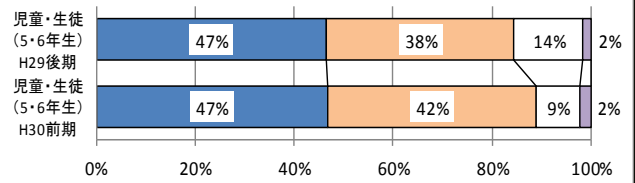
3、毎日、家で勉強をする

■ そう思う ■ ややそう思う □ あまり思わない ■ そう思わない



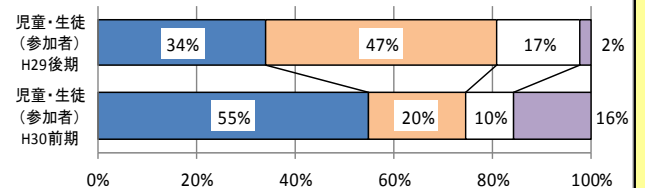
授業に担任の先生と専門の先生がいるので、学習がよくわかる

■ そう思う ■ ややそう思う □ あまり思わない ■ そう思わない



しおかせ教室・まなびくらぶに参加して、勉強がわかるようになった

■ そう思う ■ ややそう思う □ あまり思わない ■ そう思わない



(2) 自由記述

学習	・本人は楽しく学校へ通っているようなので、よかったです。異年齢の活動、とてもいいと思うので続けていただきたいです。外国語活動も入学する前まで知らなかったのもっと周知してもいいのではないかと、思います。そして、もう少し人数が増えるといいなと思います。
学習	・野鳥観察舎は季節の移りかわりを感じるのにもっとよい環境なので、もっと活用したほうがよい。こんなに近いのにもったいない。
学習	・社会科見学(鳥獣保護区など)が楽しかったようです。教室での勉強も大事ですが、校外で様々な体験をすることもよいことだと思います。来年は船上学習ありますか？子供が楽しみにしているのぜひ続けてください。よろしくおねがいします。
学習	・社会科見学(消防署、鳥獣保護区、船上学習など)が特に楽しいようです。普段行けないようなところに行けて、色々な体験をすることはとても良いことなので、これからも貴重な経験をさせてほしいなと思います。(教室の勉強も大事だけれど)
学習	・タブレット授業が楽しいと話してくれます。今後も少人数ならではの新しい取り組みに期待しています。
学習	・漢検、英検などの会場にしたことはとても良いと思います。学力向上について塩浜ならではの工夫をして他校よりも優れた学力をつけることができたら生徒も増えていくと思います。
学習	・今年度から漢字検定の準会場となったことを評価します。無駄な交通費と移動時間をかけずに近所でチャレンジできる機会を設けてくれたことは保護者としても安心です。学園が英語教育にも力を入れている事を地域にアピールするためにも英語検定(3～5級)も準会場として場所提供を希望します。
学習	・英検や漢検等の試験が学校で受けられるとよいです。また、その対策もお願いしたいです。
学習	・サマースクールやウィンタースクールとても助かっている。ただ開始時間が遅いと思う。いつも通り 8:15 の登校でやってほしい。
学習	・基礎的な学力向上に特に学力の低い子への放課後塾や土曜塾などやってほしい。
学習	・中学生になり、勉強や授業の環境が変わり難しくなっているの、学力が低い子のサポートをもっともっと指導してほしいです。(放課後や昼休みなど、家庭に持って帰れる復習プリントなど)
学習	・宿題の量が少ない。漢字 1 文字につき 2～3 回書いた位では覚えられないと思う。もっとノートにいっぱい書いていいという話を先生からしてほしい。
学習	・宿題が多すぎると思います。受験生なので受験勉強もすると夜中までかかかって毎日やっています。塾にも通い、宿題もやり、受験勉強も、となると寝る時間もとれないほど、子どもは必死に課題をこなす日々を送っています。
学習	・子どもは整理整頓や教材の管理が苦手です。各教科のプリントを大量に配られると部屋に散乱し、そのままにしてしまうことも多いのが現状です。親としても教育していきますが、学校側でも配付したらその場でファイルさせるなど苦手な子どもでも不利にならないよう、仕組みの工夫と指導をお願いしたいです。黒板とノートを使用せず、プリント配付のみで授業をする先生もいるとのことで懸念しています。
学習	・テスト2週間前からワークなどの課題が出されていますが、もっと早く(例えば一か月)から出してほしい。時間がなさ過ぎて足りない。また本人もテスト範囲やワークなどを配られないとやる気が出ないみたいです。
学習	・中間テストを二日間にいただきたい。

(3) 学校運営協議会の意見

- 算数・数学については、成果が表れてきており良かった。
- 「分からないことを自分から調べる」ことは、日本の学力の中でも課題となっており、塩浜ふるさと防災科を通してできるようになれば、素晴らしいことである。そのためにも、大人と一緒に考えて、教えていく姿勢も大切である。

(4) 現状の分析及び学校運営改善の方向性

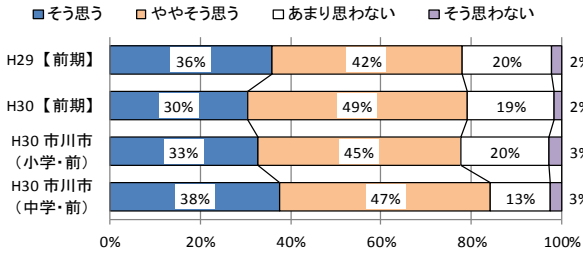
- 算数・数学の学力は、塩浜学園の開校前に比べて上昇しており、継続して少人数学習や教科担任制を実施している成果が表れていると考えます。「教科担任制によって授業が分かる」評価も前年比で高くなっており、今後も5、6年生の教科担任制や理科における少人数学習を推進します。
- 「授業が分かりやすい」ことの評価は、前年度比では変わりませんが、市内小中平均比ではやや低い状況にあります。児童生徒の評価は84%が肯定的な回答をしており、保護者の評価よりも8%ほど高くなっています。今年度は、学力テストを各学年年間2回以上実施し、学力の状況を適切に把握するとともに、ユニバーサルデザインを意識した授業改善を進め、学力の向上を図ります。
- 「分からないことを自分から調べる」ことについては、前年度比で若干下がっていますが、市内小中平均比ではあまり変わりません。しかし、独自教科「塩浜ふるさと防災科」を創設し、自主的に問題解決を行う力の育成を目指している本校にとっては、十分な状況とは言えません。また、児童生徒の評価は保護者の評価よりも若干悪くなっており、児童生徒の意識化が課題です。このため、「塩浜ふるさと防災科」の実効性を高めるための改善を行い、自主的に問題解決を行う力を育成します。
- 「家庭学習の習慣」は、前年比で若干下がっていますが、市内小中平均比では若干上回っており、1日1ページノート等による習慣化が図られてきていると考えます。また、児童生徒評価は保護者評価よりも16%も高くなっており、意識化が図られてきていると考えます。今後も家庭学習の習慣化を図る取り組みを継続します。
- 「きめ細かな指導」については、前年度比では変わりませんが、学校運営の柱の一つに掲げている本校にとっては必ずしも高い数値とは言えません。今後も、ティームティーチング等の少人数学習を充実させていきます。

2 「豊かな心」について

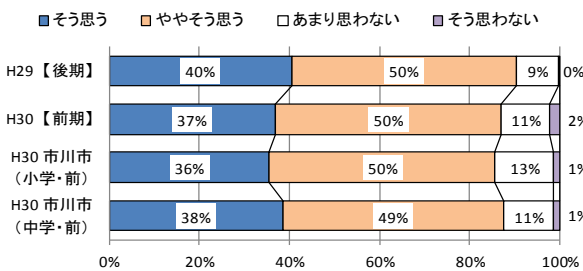
(1) アンケートの結果

保護者

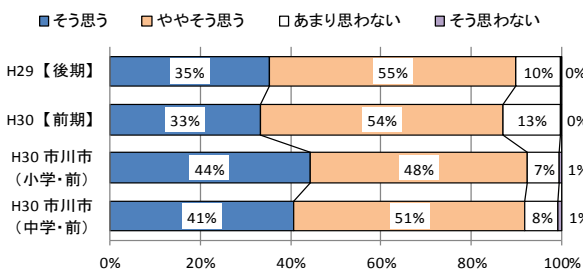
1、おさんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている



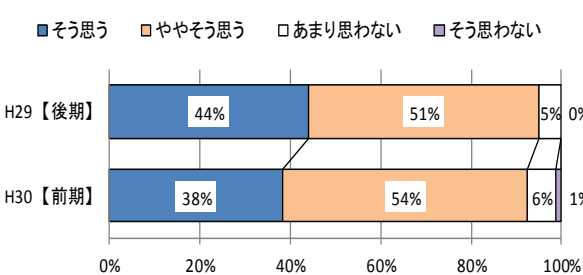
2、おさんは自分の役割に責任を持って取り組んでいる



3、おさんは、誰とでも優しく関わっている

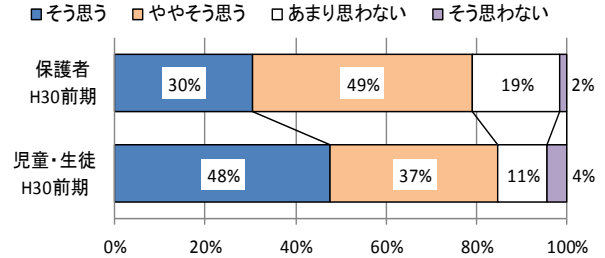


各種学校行事や体験活動を通して、心の成長が感じられる

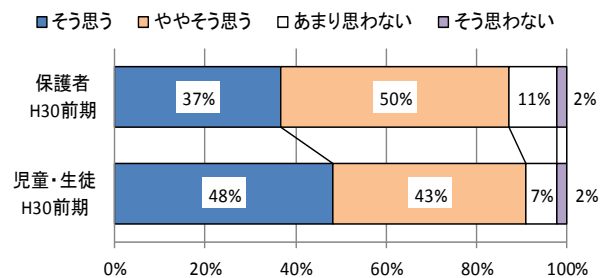


児童生徒・保護者

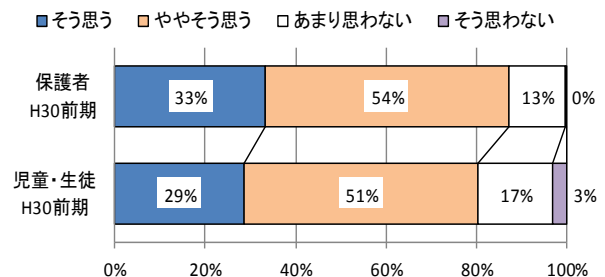
1、友だちや近所の人などに、すすんであいさつをしている



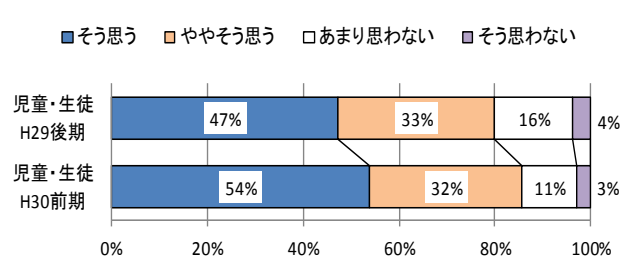
2、まかされた仕事に、責任を持って取り組んでいる



3、だれにでもやさしく、意地悪をしない



ほかの学年の友だちと話したり、いっしょにすることが楽しい



(2) 自由記述

生活	・自分からすすんであいさつが出来るのはごく一部のみ。校内で会う大人(保護者も含め)もあまりあいさつは得意じゃない方が多いようです。
生活	・挨拶について、どの学年もあまりできなくなっているように思う。部活動の時はもういいよと思うくらい挨拶が返ってくるが、朝や下校時間などは自分に挨拶されているとわからないのか、残念に思います。学校で起こったイレギュラーなこと(物がなくなるなど)について、子どもから話を聞いていますが、学校からも起こった事実やそれについてどのような対応をしたか(しているか)を何らかの方法で保護者にも伝えてほしいと思う(メールなど簡単でよいので)。各自で勝手に解釈によるうわさ話のように広まるよりは、学校が確認していること、対応していることだと知らされた方が信頼できるのではないかと。学力について、特色ある内容で毎年改善しながら進めて頂いてありがとうございます。学力ってすぐに結果が出ることではないですが、TT、専科制などは続けてほしいと思います。

児童生徒	・業間休みにあそんでいると上年生が入って来て、うちの子が最終的になかまに入れてもらえない事があると言っていました。人数が少ない学校なので、色んなお兄さんお姉さんと関わることができるのは良いことだと思いますが、学年が1年違うだけで体力もあって言葉がきつかったりと思うので、先生が見ている場合は問題無いと思いますが、見ていない時のやり取りが親としては心配だと思ってしまいました。
児童生徒	・授業中に、授業の内容と関係ないことにより、スムーズに進まないことに複数の生徒が苛立っていることを耳にし、なかなか集中できない環境に疑問です。担任の先生はとてもよく考えてくださり、対応してくれていますが、1人の先生では難しい場面が多くあるように思います。学校としての対応を考えて頂きたいです。
児童生徒	・ひどい暴力を振るう子がいる。そのため授業が中断することが毎日のようにある。授業が遅れるのも心配だし、いつ暴れるかとヒヤヒヤしながら授業をするのでは子供も安心できないと思う。そろそろプロ(児童指導員や臨床心理士など)の手を借りてはどうか？もしやっているというのであれば、どういう支援をしているのかを簡単にでもいいので教えてほしい。
児童生徒	・ライトラブルに心を痛めています。中学生といえどもまだまだ心が幼く、言葉は時として相手を深く傷つけるという認識が甘く、個人的にラインをさせるのは反対です。人の画像を一斉に送信したり、ライングループから外したり、ラインをしていないという理由で誘わない、外す、ラインの使い方を間違えると、ただのイジメのツール、それも気軽に便利。個人個人の家で、正しい、そして厳しいラインマナーを繰り返し伝えているとは思えません。大変恐縮なのですが、ラインのルールを学校でも度々チェックしてほしいです。例えば、 ・人の画像を拡散しない。 ・悪口、噂話、根拠のない情報を書かない。 ・知らない人はブロックする。 ・深夜、早朝のラインは控える。 ・ラインは時間泥簿、長時間やらない。ラインの楽しさはわかりますが、この時期にしか体験できない有意義な時間を大切にしてほしいです。大事な中、高校生時代を大切に過ごさないと、人生の楽しさのピークが中、高校生時代になってしまふ。人生は長く学生時代は非常に大事なことを指導していただきたいです。
児童生徒	・学校での授業をきちんと聞いていないようで子どもからの情報が少なく困っています。個人面談をしたいと思います。

(3) 学校運営協議会の意見

- 挨拶は、できる子とできない子がはっきりしている。「挨拶」は家庭の問題でもある。あいさつ週間のように期間的な取り組みも良いが、日常化が図られるような取り組みが大切だ。また、大人も子どもを見かけたら、挨拶をすることが大切だ。
- チームの中で自分の役割に責任を持って取り組むことができることは、とても素晴らしいことだ。
- 「誰とでも優しく接する」評価がやや低いのは、兄弟が少なく、どのように接したらよいか分からないということもあるのではないかと。人と優しく関わること、相手の気持ちをくみ入れることが、望ましいコミュニケーションにつながると思う。

(4) 現状の分析及び学校運営改善の方向性

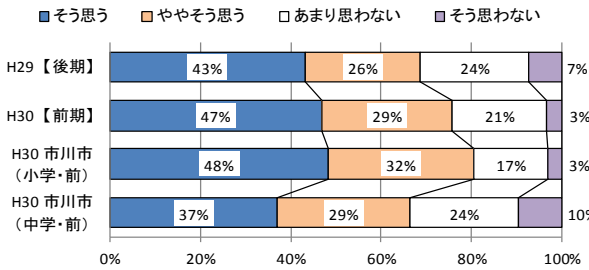
- 「挨拶」については、昨年度比ではあまり変わりませんが、市内小中平均比では若干低くなっています。児童生徒の評価は保護者評価よりも6%高くなっており、意識化は図られてきています。
- 「自分の役割に責任を持って取り組む」ことについては、昨年度比ではやや低くなっていますが、市内小中平均比では若干高くなっています。児童生徒の評価は保護者評価よりも高くなっており、高い意識を持って取り組んでいると考えられます。このことは、4-3-2制によってリーダーとなる場面が多いことや、一人一人が活躍する場面が多い小規模校の特色によるものと考えます。
- 「誰とでも優しく関わる」ことについては、昨年度比でやや低くなっており、市内小中平均比でも低い状況となっています。さらに児童生徒の評価は保護者評価よりも低くなっており、誰とでも優しく接することのできていない児童生徒が2割近くいます。本校は小規模校として、他と関わる機会を多く設定していますが、十分な成果となっておらず、改善が必要です。しかし、他の学年との交流を楽しんでいる児童生徒は昨年度比で多くなっており、小中一貫校としての異学年交流は好意的に受け止められています。このため今後も異学年交流の充実を図り、誰とでも優しく関わることのできる豊かな心の育成に努めてまいります。
- 「行事や体験活動等を通しての心の成長」については、昨年度比で若干低くなっており、行事や活動の内容等について、整理をして取り組んでいく必要があります。このため、学校行事や特別活動等において、内容の整理を図るとともに、児童生徒の自主性を育む活動を推進し、心の成長につなげてまいります。

3 「健やかな体」について

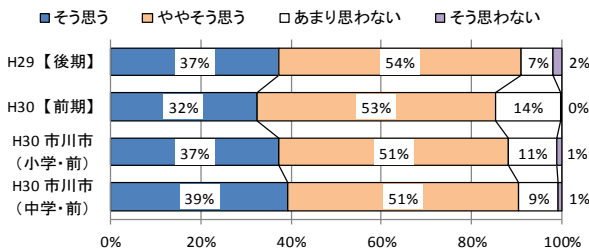
(1) アンケートの結果

保護者

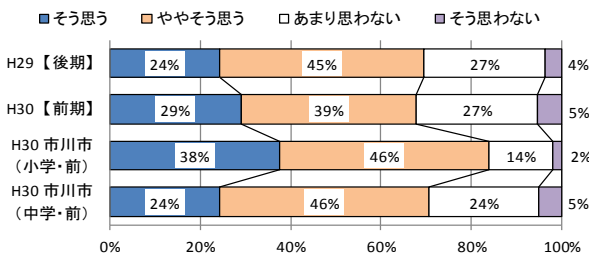
1、お子さんは、すすんで(外で遊ぶなど)体を動かしている



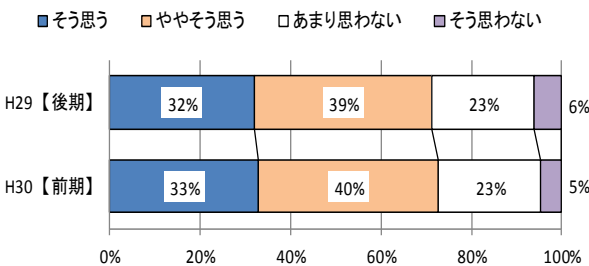
2、お子さんは、自らの安全(交通事故・けがなど)に気をつけて生活している



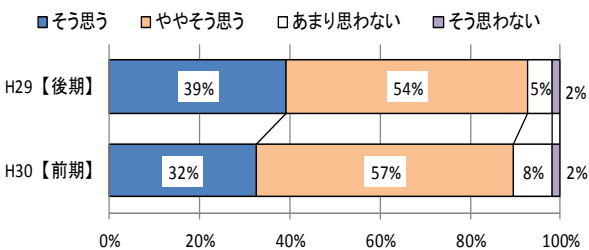
3、お子さんは、規則正しい生活習慣(睡眠・食生活など)が身についている



お子さんは、食後の歯磨きを行っている

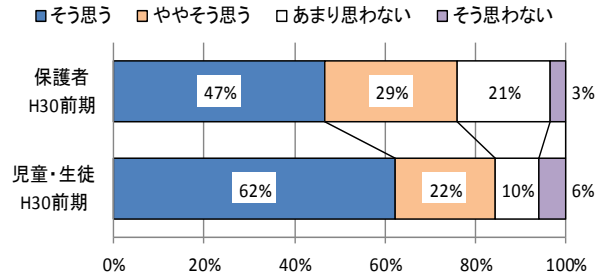


学校は、通学指導・避難訓練・防犯教育等、安全・安心な取り組みが適切に行われている

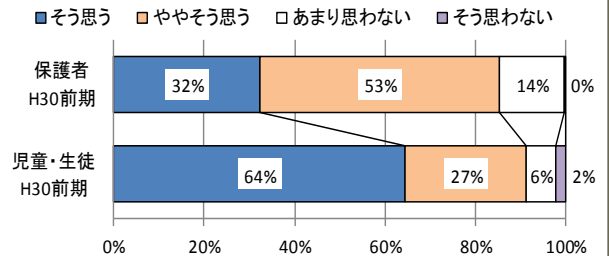


児童生徒・保護者

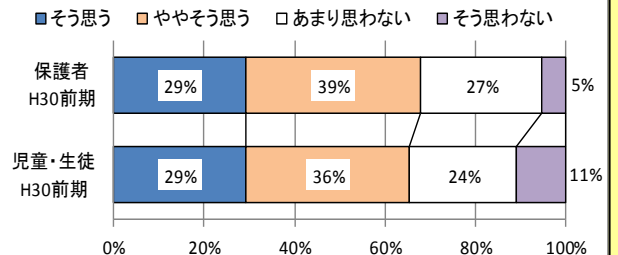
1、外で遊ぶ・部活動など、すすんで体を動かしている



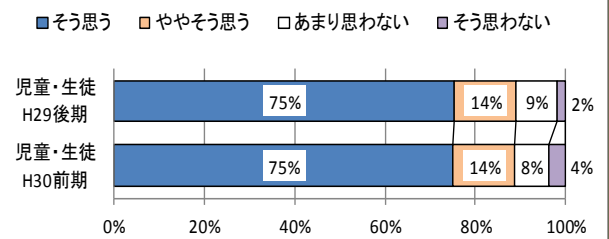
2、交通事故やけがなど、安全に気をつけて生活している



3、規則正しい生活習慣(早寝・早起きなど)が身についている



毎朝、欠かずに食事をしている



(2) 自由記述

安全	・不審者の対応をするときには、遠方よりバスや自転車で登校する児童生徒がいることを含めて判断して下さることを希望します。目撃情報の地域から遠い学校でも保護者の送迎、部活動休み等、対応をしていました。
安全	・連絡メールや手紙等で細かに学校の様子、何かあった時の対応などして頂いているので安心している。
安全	・不審者情報の注意喚起のメールが来るのがいつも他校よりだいぶ遅く、他校の保護者から情報を教えてもらいます。改善していただきたいと思います。
安全	・塩浜メール(不審者情報等)が他の小中学校のメールより遅い。
安全	・先日の刃物を持った不審者情報があった際、近隣の小学校では保護者への児童引き渡しを行っており、翌日も集団下校としたり、保護者への情報提供も細やかに行われていましたが、一方塩浜学園は発生日に集団下校となったのみでした。あまりにも危機意識が低すぎるのではないのでしょうか？学区外からの通学を積極的に受けているにも関わらず遠くから通う児童、生徒への配慮に欠ける姿勢だと感じましたし、学区外、学区内を含め子供たちの安全にはもっと注意を払っていただきたいです。
安全	・近隣で不審者がでた時の対応が心もとなく感じた。(不審者がでた当日は潮風中止・集団下校だったが、その日に子ども同士で外で遊ぶ約束をしてきた。自宅でも注意はしましたが重ねて学校でも注意喚起をして下さると幸いです。また近隣の小学校では犯人がつかまるまで集団登下校など対処されたときいています。一方塩浜は不審者がでた次の日以降は平常運転だったし学校からその旨のメールもなく心配になりました。不審者が学校内に入ってきたとき、大きな力や銃弾にも耐えうる安全な場所が校内にあることを願います。(建替後)
安全	・先日の給食の異物混入の件です。子どもから聞いていましたが、学校からの連絡が1週間もたってからのことでしたので、とても対応が遅いと思います。子どもに聞いたところ、「配膳を中止し」とお手紙ではありますが、そのようなことはなく、すぐに取り除いて食したとのこと。体に入るものですので、もっと慎重な対応が必要だと思います。福栄、刃物の不審者の件です。近隣の小学校では緊急引渡し帰宅となりましたが、本校では特に緊張感が見られませんでした。子どもの危険に係わることで、このようなことでは心配が増すばかりです。
安全	・給食異物混入の場合は、まず食べないことが大事なのかなと感じました。
安全	・後期校舎で盗難が多発している事の対策でしょうか。前期校舎も施錠すること。良かったです。ただし、盗難が多発し、それに関して学校側がどのような対策、対応をしているのか全く説明がないのが残念です。2年後新校舎になってからの不安が増大しています。内部犯行であろうが犯人は、自分より弱い者に手を出しています。下の学年に被害が及ばないことを望みます。昨今外部からも凶器を持って学校内に侵入する事件が多発しています。新校舎では校門のみならず、下足場、廊下、階段等に防犯カメラをたくさん設置していただきたいです。抑止力にも必要だと思います。(ただしプライバシーが守られる範囲で)
安全	・昨年から学校内で盗難が多発し、自身も二回被害にあい、とても怖がっています。教室を施錠しても多発している現状。学内の関係者による盗難を防げていない現実が浮き彫りになっていると思います。新校舎で(教室内は無理にしても)廊下、下足場等、外部からの侵入者対策としても防犯カメラの設置を強く望みます。また、盗難が多発していることに関して、学校側より何も説明がないことも残念です。
服装等	・塩浜学園になったのでこの機会に新しいかわいい制服に変えた方がいいと思う。若い保護者も増えているから時代に合わせて制服を新しく作った方がよい。今の制服はとてもダサイ。子供に着させたくない！！バックもダサイ！！スカートはひざ丈のチェックに上着はブレザーとかとてもいいと思う。制服について保護者アンケートをとってみたいと思う！！
服装等	・きちんと見えるという理由だけでなく、自分の体調や気候に合った服装ができる自由度を認めてほしいと思います。特に女子は寒くてもセーラー服だと調整できません。体育の時も半袖短パンのみというのはやめてほしい。
服装等	・中学生の真夏の登下校は体操服 OK にしてほしい。通学時の荷物(重そう)を何とかしてほしい。
服装等	・雨の日、最終下校時間が迫っているとレインコートを着る時間ももらえないらしく、何度かずぶぬれで帰ってきました。レインコートを着るくらいの時間は許していただけではないのでしょうか。他の中学校の体育祭を見に行かないと言われたらしいが、なぜでしょうか？夏でも肌寒い日はあるので、制服の上からカーディガン着用を許可してほしい。
服装等	・赤白帽子をタレ付きにしてほしい。首の後ろが真っ黒に日焼けしていて、熱中症が心配。全員が同じものをかぶればはずかしいと子供も言わないと思う。
服装等	・毎日のランドセルがとても重い。国語算数の教科だけでなく、ノート、教科書、ドリルなど8冊もあり、全て持ち帰る必要があるのだろうか。その日のうちに予習復習が必要なものをだけ持ち帰るなどできないだろうか。
服装等	・ランドセルが重すぎる。教科書を学校に置いておけるようにしてほしい。最近ニュースでも取り上げられているし(平均 7.7 kg を担いでいて肩こりや腰痛になった子もいる。)宿題の物だけ持ち帰る、でよいのでは。
給食	・給食にフルーツ毎日つけてほしい。給食費値上げしてもよいので。

(3) 学校運営協議会の意見

- 「すすんで運動をする」意識が高くなったのに、新校舎建設に伴って校庭がしばらく使えない環境となることは残念だ。また、保護者の評価より子どもの評価の方が高いのは、子どもが体を動かしている様子が十分に保護者に見えてないのではないかな。
- 学校生活での友達とのトラブルや盗難等に触れているが、生徒指導上の問題は広く情報提供することによって、子どもたち自身が不利益を被ることがある。

(4) 現状の分析及び学校運営改善の方向性

- 「すすんで運動する」ことは、昨年度比でも市内小中平均比でも高い状況にあります。児童生徒評価は保護者評価よりも 8% 高くなっており、多くの児童生徒が進んで体を動かしている状況がうかがえます。今後も前期課程では、運動の経験不足を授業及び業間の外遊びで補い、後期課程では、運動を苦手とする生徒の意識改革や、日常生活における体力向上意識の定着に向けた取組を継続します。

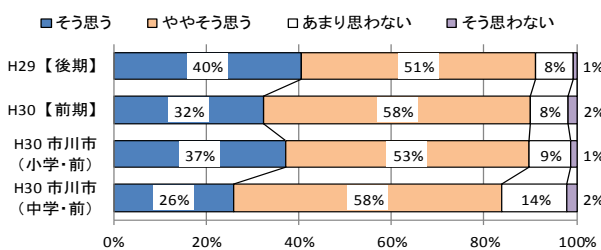
- 「自らの安全に気を付けて生活している」ことは、昨年度比で低くなっており、市内小中平均比でも低くなっています。しかし、児童生徒評価では9割以上が「安全に気を付けて生活をしている」と評価しており、塩浜ふるさと防災科の視点の一つに掲げている「防災リテラシーの育成」が、児童生徒の意識化に結びついていると考えます。今後も塩浜ふるさと防災科を通して、防災リテラシーの一層の育成を図ります
- 「通学指導や防犯教育等が適切に行われている」ことについては昨年度比で低くなっています。このため、今年度は昨年度未実施の不審者対応等、防犯に係る避難訓練等を実施します。また、不審者等に係る情報は、これまでも関係機関から本校への情報提供後、速やかに発信してまいりましたが、より一層早い情報提供に努めてまいります。さらに、自転車やバス等を利用して、広域からの通学者が少なくない現状において、これまでの学区を基本とした防災、防犯等の対応や訓練等を見直し、通学区域による個別の対応を進めます。
- 「規則正しい生活習慣」は昨年度比ではあまり変わっていませんが、より強く意識している割合は若干高くなっています。しかし市内小中平均比では低い状況にあります。児童生徒の評価は保護者評価よりも低くなっており、児童生徒の意識化について、取り組みを進めてまいります。
- 「歯磨き」については、若干改善が見られており、年2回の「歯みがきばっちり月間」や歯みがき指導等の成果が現れています。

4 「信頼される学校」について

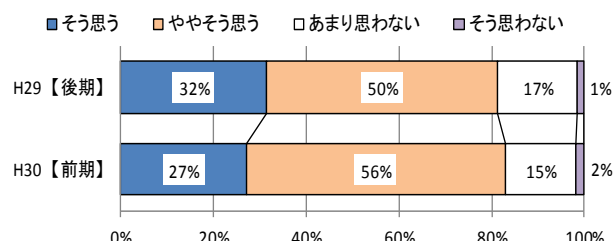
(1) アンケートの結果

保護者

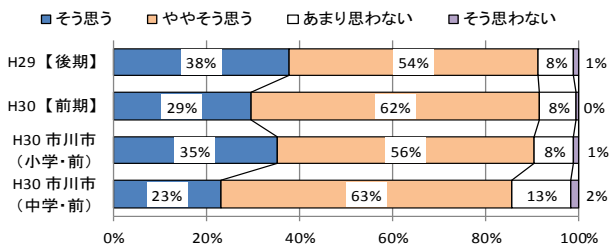
1. 学校は、たより等で学校の様子を十分に保護者に伝えている



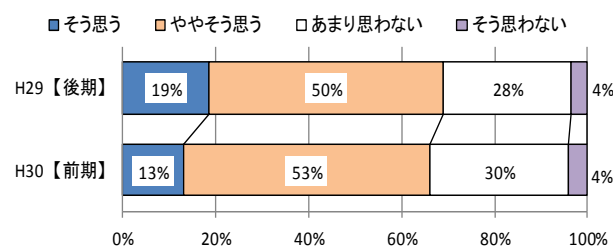
小規模や地域のよさを活かした教育活動が行われている



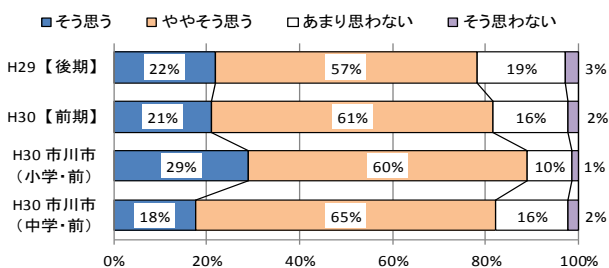
2. 学校は、保護者や地域の方が、学校行事等に参加しやすいように努めている



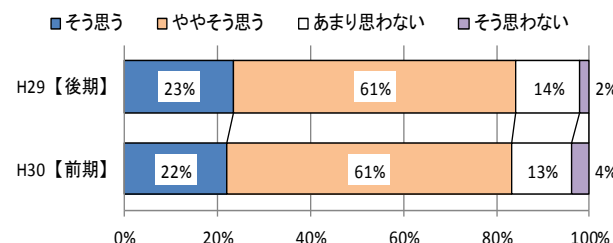
各学年・学級の教育活動から教職員の考えや意図がわかる



3. 学校は、保護者の思いや願に対して適切に対応している



学校は、学習や生活に適した環境になっている



(2) 自由記述

学校	・アンケートの回答に伴い、各情報数が少ない部分もあり回答に困った部分もありました。子供が毎日学校を楽しみに通っていることが何より嬉しいです。先生方に感謝です。
学校	・現在の学校の行事等は他学年との交流もありとても良いと思います。ただ、学力の面ではもう少し塩浜らしく新しい取り組みがほしいです。学力向上があれば更に塩浜にくる生徒も増えてくると思います。

学校	・塩浜学園への入学を考えている未就学の親に、他の学校とのちがいを聞かれましたが、あまり答えられなかった。
学校	・小中一貫の良いところがあまり感じられない。先生方もがんばっておられると思いますが、毎年行事などが試行錯誤しているようで当の子どもたちがとまどっているようです。卒業式を6年9年で合同でやるのは絶対反対です。
学校	・前期、後期だと毎回のテスト範囲が広く、ワーク等子どもたちの負担が多い。今回の嵐潮祭を見て、騎馬戦のやり方が非常に危ない。帽子をかぶせてとらせるやり方の方がよいのでは？もしくは騎馬戦をなくす。現状特別支援学級がないので是非塩浜学園に作っていただきたいです。肢体不自由児はエレベーターが必要です。建て替えに伴い、エレベーターの設置をお願いします。障害者でも希望する学校に通いたいです。私の周りでも塩浜学園を希望されている方が何名かいます
学校	・仕事が不規則なので担任とまだ一度も会ってはなしをしたことがありません。学校の様子あまり伝わらないです。支援級を作ってください。人数が少なくても頑張って、明るい学校生活を過ごしてもらえるとよいです。
学校	・1～6年生も3クラス位に増えたらいいと思う。
学校	・学校という狭くて特異な環境で自然と形成される「常識」が一般社会、特に民間企業のそれとは大きくズレており、その歪さを保護者が潜在的に感じていることを校長以下教員一人ひとりが認識し、真摯に受け止め、是正していく必要がある。その上で、生徒の学力向上に重要な役割を担う教師の質の向上に直結する具体策を策定・実行していくべきではないか。以下、一案。・教務主任による授業の抜き打ちチェック・保護者等、第三者による生徒への定期的なヒアリング・本アンケート等、保護者からの要望事項に対する改善進捗状況の報告義務化(誰が、いつまでに)・教師のサービス業等他業種への短期派遣
学校	・部活動をもっと充実させてほしい。学習面にもっと力を入れてほしい。
学校	・少人数でも活動できる部活動を増やしてはどうでしょうか。陸上部とかバドミントン部など。塩浜学園にはないから他校を選択するという話を聞いたことがあります。
学校	・小学校の部活動の考えはどうなっているのか知りたいです。(私の小学生の時ですが…時代は変わってきているのもわかっておりますが…4年生から活動に参加できて、大会等にも出られていたので、今の5～9年生の部活動に疑問というか、どうするのか…活動がよくわかりません。)
学校	・美術部ではデッサンとか水墨画とかは教えていただけないのでしょうか。部活用のノートに漫画ばかり描いていましたので、これはいかがなものでしょうか。
指導	・先生方の子供に対する優しさ、励まし等、感じる事が多々あり、些細な相談にも真剣に乗ってくださり心強かったです。ただ、学習面ではわが子だけかもしれませんが、基礎学力が定着せず、悩みどころです。
指導	・本年度より担任の先生が代われ最初は「少し厳しいかな？」と感じましたが、あいさつ、姿勢、生活習慣等の基礎となる部分が格段に良くなったと思います。また休日の地域のイベントに積極的に参加されていて「子供たちの事を大切に思ってくれているんだな」ととても感謝しています。他の先生もそうだといいなと思います。
指導	・学年便りがとても見やすい。(月の予定表がとても良い)学級だよりもとても良いです。毎週出している先生、ありがとうございます。ブログをもっと更新してほしい。課外授業など外に出たときは帰りの時間などメールがあると安心です。カウンセラーの先生には本当に助けられています。保護者の方も困ったことがあれば相談されるとよいと思います。
指導	・教員の方の質の担保。子ども同士のトラブルへの対応が心もとないと感じることがあります。子どもたちの心に傷をのこさないことを切に願います。
指導	・クラスが一組しかなくクラス替えがない為、クラス内の各人の立ち位置やキャラクターが固定化してくると思われませんが、その場合どうしても気の強い子などが支配的な状況(ひどい場合にはいじめ)を作り出すことが往々にしてあるかと思っておりますので、気を配って頂けます様お願い致します。
指導	・授業中手を挙げても決まった人しかささない先生がいる。均等にあってほしい。
指導	・初めての席替えは班長を決定後、班長と先生が席を決定するという方式でした。娘は先生に嫌がらせをしてくる男子生徒と席を離してほしいとお願いしていましたが聞き入れてはもらえませんでした。ある女子の班長の「その男子生徒の隣にはなりたくない」という要望には応えたそうです。班長は優遇されるということでしょうか？他の中学でも同じ方式で席替えをしたそうですが、ある女子生徒は周囲を好きな友人たちで固めたため、陰で非難を受けたそうです。生徒に何らかの権限を持たせるならば「平等」という立場は守られるべきだと思います。公平性が欠けると不満が出て、もめ事の原因になります。公平性が保てないのならば権限を持たせてはいけないと思います。娘が先生との面談で仲良くしている友人とは「本当に仲が良いのか？」と聞かれました。その友人は「いじめられていないか？」と聞かれたそうです。いじめ問題はデリケートです。昨今の複雑化しているいじめ問題を見ても、先生に単刀直入に尋ねられて被害側が素直に認めるとは思いません。加害者側が腹いせに報復することを想像するだけで安易に口にしてよい問題だとは思えません。実際に、いじめがあった場合の対応としては残念ですが一番やってはいけないことだと思います。尋ねられた双方の生徒は警戒して、表立って行動しなくなりますし、陰で何かあっても、より大人に相談しにくい状況に陥っていきます。いじめは一度発生するとどんどんエスカレートしていきます。取り返しのつかない事態になってしまう可能性も否定はできません。まずは慎重に事態を見極める必要があると思います。いじめがなかった場合でも尋ねられた双方の生徒が傷つきます。加害者とみなされた生徒はもちろん被害者とみなされた生徒もいじめっ子、いじめられそうな人、と認定されたも同然ですから。この多感期の心的外傷は深いものとなりかねません。今回は全くの事実無根です。娘は相当なショックを受けたものの幸いなことに友人ともお互いの意見を交換し、気持ちの整理をつけています。今後、このような問題が生じた際は、きちんと確証が持ててから、慎重に問題と向き合っていただきたいと存じます。
指導	・先生は子どもが意見を言いやすいように怒鳴らずに話をしてほしい(聞いてほしい)
指導	・挨拶当番の際、一緒に立っていた先生が全く生徒に挨拶せず、生徒の声掛けに会釈程度の反応しかしていなかったのが、本当に残念に思いました。生徒よりも先生の指導を先にした方がよいのでは？とても手本になるとは思いませんでした。
指導	・個人的なことですが嵐潮祭のときにわが子の頭皮やけどの対処にもすごく不満を感じました。親身な対応には全然思えなかったです。
行事	・オープンスクールが平日だけとなり、見に行けなくて残念でした。球技大会を毎年見に行くことが楽しみだったのにそれも昨年はない。運動会の写真の申し込みも今年はないのだろうか？いろいろな面で学校と親をつないでいたものが薄くなってきているように感じる。夏休み中の自習室の解放はできるだけたくさんの人に機会が持てるようにしてほしい。
行事	・懇談会、進路説明会等、ほとんどが月末の金曜日になっているため働いているから参加しづらい。近隣の学校行事等に合わせる感じがあり、塩浜らしさが失われている気がする。
行事	・運動会での6年生の競技にもう少し華を持たせてあげてほしい。組体操など。中学から他の学校に行く子は最後の小学校の運動会になる訳ですから何かしら思い出に残るものを残してあげたいです。

行事	・嵐潮祭の部活動対抗リレーについて、今年はアンカーがビブスを着用していましたが、せっかくのユニフォーム姿が台無しだったので、例年通り、襷の方がいいなと思いました。
行事	・潮香祭の販売 DVD に、文化の部ダイジェストが収録されていなくてとてもがっかりです。合唱の部と同じくらい楽しみにしていたので残念でした。
通学	・今は夏ですので通学路も明るいですが、冬場の前期校舎からの帰り道が(通学路が)暗すぎてびっくりします。何とかありませんでしょうか？
通学	・通学に関して、自転車バスでのマナーについて子どもたちへの指導があったことは聞くのですが、具体的な行動、どのポイント(地図上で)が親にも伝わってもよいのかなと思います。
通学	・スクールバスが欲しい。
通学	・スクールバスがあったら助かる。
通学	・学校用のバスを出してもらえると助かるのと嬉しいです。
通学	・通学バスがあったらいいなと思います。
通学	・スクールバスを出してほしい。
通学	・スクールバスを実現してほしい。小さな車での運用からでもよいので。イベント日などお試し実施など一歩ふみ込んだ検討をお願いしたいです。
通学	・もっと、広範囲から安全に通えるように市でスクールバスを出してほしい。せっかく、唯一の一貫校なのだから特別扱いをしてもいいのではないかと？通学が不便では人は集まりません。
保護者	・保護者用の名札をつけてほしいと行事のたびに言われるが、1 つしかないので母親がつけると父親の分がない。結局「あの人誰？」って事になっているのでは？もう1つ配ってくれるとありがたい。
保護者	・集金の自動引き落し化。少人数でするので先生や保護者の PTA 活動は少しでも負担を減らし、他の活動へ協力をお願いできたらと思います。
保護者	・役員への押し付けをやめてほしい。そもそも本当に必要な役なのか疑問。ある役員にどういう仕事なのか聞いてみたが本人も理解できていないようだった。本当に必要なものだけに減らしてもよいのでは。
保護者	・役員の強制はやめてほしいです。
施設	・新校舎について一度説明会を開いていただけると嬉しいです。(今後わが子が通うところですので…)
施設	・取り壊しがあるのはわかるが、トイレは汚すぎると思います。特に、臭いが気になります。
施設	・ハイタウンの所にある歩道橋が古くなっていて階段とか錆でいたり穴があいていたりするので、通学路ですし、直してほしいです。

(3) 学校運営協議会の意見

- 現場の先生方がやっていることは十分に合っている。だから、自信に満ちた形で指導してもらいたい。
- 広域から子どもたちが通ってくることは大変に良いことだ。生徒が増えることによって、競うことも学べた。学校はぶれることなく、方向性を示してほしい。
- 地域行事などでは保護者の方々が手伝ってくれ、とても良い方向に向かっていると思う。
- 学校が取り組んでいることが保護者に伝わっていかかったり、保護者の意見が学校に伝わっていかかったりすることは残念だ。学校は答えられることについては答え、保護者がよく理解できるように伝えていくことが大切だ。そういったことによって信頼は得られる。
- 不審者に関する情報などは、近隣の学校と足並みを揃えられると良い。
- ホームページをもっと活用してほしい。日常の学校生活が分かれば安心するものだ。今の時代にマッチした情報提供をしてほしい。

(4) 現状の分析及び学校運営改善の方向性

- 「学校の様子を伝える情報発信」については、昨年度比ではあまり変わっていませんが、市内小中平均比では高い状況となっています。しかしより強い肯定は低くなっており、充実が必要です。このため、各種便りの他、ホームページやブログ等を活用して、より早い情報提供に努めます。
- 「学校行事等に参加しやすい」ことについては、昨年度比ではあまり変わっていませんが、強い肯定は低くなっています。市内小中平均比では高い状況にあります。継続して見直しを検討してまいります。
- 「保護者の願いに適切に対応」することについては、昨年度比では高くなっていますが、市内小中平均比では若干低くなっています。「行事などが毎年試行錯誤しているようだ」とありますが、義務教育学校として3年目に入る本校が、学校づくりの途上として、必要に応じて形を変えていく道筋にあることをご理解頂けるよう説明に努めてまいります。
- 「小規模校の良さを生かした活動」は、昨年度比で若干高くなっていますが、強い肯定は低くなっています。学校運営の柱の一つに「小規模校によるきめ細かな教育」を掲げている本校にとっては十分な状況とは言えません。このため、今後もティームティーチングなどの少人数学習を継続するとともに、低学年における教員の複数配置により、きめ細かな教育の推進を図ってまいります。
- 「教職員の考えや意図が分かる」ことについては、肯定的な評価が7割弱であり、昨年度比でも低くなっている状況は良好とはいえません。教育活動の意図や目的については、しっかりと伝え、理解をしていただけるよう努めてまいります。
- 「学習や生活に適した環境」については、前年度比で若干低くなっています。今後新校舎の建設工事が始まることから、説明会の開催や便り等を通して、情報提供に努めてまいります。